

2008年10月8日

SHIMANO

株式会社シマノ

〒590-8577

大阪府堺市堺区老松町3丁7番地

シマノ「デオレXT」が「2008年グッドデザイン賞」を受賞！

シマノ(社長 島野容三)のマウンテンバイク用自転車部品セット、「デオレXT^{注1}」が「2008年グッドデザイン賞^{注2}」を受賞しました。

「デオレXT」は、変速機、ブレーキやクランク(前ギア)といった主要な自転車部品のセットで、マウンテンバイクの専用モデルとして誕生以来、25年の歴史を持つブランドです。

今回のモデルチェンジでは、従来モデルに比べて軽量化と機能向上、耐久性向上を進めた上で、ユーザーの好みと自転車のスタイルに応じて変速レバーや変速機、ブレーキなどを選択できるようにしたのが特徴です。

また、今回の受賞においては、上記の点に加え、「そうした改善点をベースに、機能部品=外観部品という思想が十分に反映されたデザインは、機能を担うためのパーツにおける適切なデザインを突き詰めた所産であり、それ自体が魅力に溢れるものである。組み込まれて完成するデザインであるにも関わらず、単体でも魅力を感じさせる」と高い評価を得ました。

シマノは、新しい夢の実現に向けて「こころ躍る製品」をお届けするとともに、こころ豊かに楽しむ自転車文化の創造と高揚に尽力してまいります。



本件へのお問い合わせは下記へお願い致します。

株式会社シマノ 広報室

電話 : 072-223-3957 Fax : 072-223-6045

E-mail : kouhou@sic.shimano.co.jp

注1) シマノ デオーレXT

「デオーレ XT」は、1982年、当時、流行し始めたマウンテンバイクの専用部品として開発されました。今回、「グッドデザイン賞」受賞の栄誉に輝いたのは、7代目。「デオーレ XT」の歴史はマウンテンバイクの歴史でもあります。カリフォルニアで生まれたマウンテンバイクは時代につれて多様化する乗り方、遊び方とともに広がり、発展しました。「デオーレ XT」は次々と生まれる新たな用途に対応する形で、マウンテンバイクの進化とともに深化してまいりました。

今回のモデルチェンジにあっても、従来モデルに比べて軽量化と機能向上、耐久性向上を進めた上で、ユーザーの好みの多様化に合わせました。街乗りから週末のショートツーリングまでこなす「トレッキング」と呼ばれる自転車から、近頃、流行の「オールマウンテン」と呼ばれるフルサスペンションを装備し、山の上り下りやジャンプなども楽しむ乗り方にも対応さ

せました。ユーザーの好みと使われる自転車のスタイルに応じて変速レバーや変速機、ブレーキなどを選択できるようにしたのが特徴です。



注2) グッドデザイン賞

グッドデザイン賞（Gマーク）は、1957年に通商産業省によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営される、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度です。これまで50年以上にわたり、新しい時代の文化と生活を創造することを目的に「より豊かなライフスタイル」と「良いビジネス」を導く運動として展開され、のべ受賞件数は32,000件以上にのぼり、今日では国内外の多くの企業や団体が参加しています。また、「グッドデザイン賞」受賞のシンボルである「Gマーク」はすぐれたデザインを示す象徴として広く一般に親しまれています。

弊社に関連するものでは、今回の「デオーレXT」の受賞のほか、昨年、スノーボード用ビンディングの「アキュブレイド（ACCUBLADE）」が同賞を受賞。また、昨年のコミュニケーション部門においてアーバンエコロジー東京の「東京自転車グリーンマップ」が受賞しました。シマノは、同団体が提唱する「サステイナブルな都市生活環境形成への自転車の貢献」に賛同し、その活動を支援しています。